

研究機関としての整形外科に対するご理解とご協力をお願い

整形外科学教室教授

慶應義塾大学医学部及び慶應義塾大学病院（以下、両者を総称して「当院」といいます。）は、「医学部」及び「大学病院」という名称が示すとおり、診療機関であることはもとより、医療に関する研究機関としての側面を有しています。

すなわち、当院は、研究機関として、次のような特色を有しており、整形外科もそれに含まれます。

当院ならびに整形外科では、診療の過程で得られた受診者の症例や検査データ等を、医学の発展その他の学問研究のための研究に活用（利用）しています。例えば、定期的に検討会を行い、その経過と治療法について詳細な分析を行っております。また、今後他の医療機関での治療においても有益、重要な情報をもたらすと判断された場合には学会や研究会、論文等で発表することもあります。学会や論文等で発表するにあたっては、受診者が特定されないよう匿名化するほか、受診者の皆様のプライバシーにも十分配慮いたします。

なお、上記について、研究への協力を望まれない整形外科の患者さんは、下記までご連絡をお願いします。

整形外科学教室医局

場 所 臨床研究棟 2 階

電話番号 03-5363-3812 *月曜～金曜 午前9時～午後4時